

資料番号	12
------	----

令和4年4月19日
課名 環境県民局高等教育担当
担当者 担当課長 徳田
内線 2751

県立広島大学及び叡啓大学の令和4年度入学者の状況について

1 要旨・目的

県立広島大学及び叡啓大学の令和4年度入学者の状況について報告する。

2 現状・背景

県立広島大学の志願倍率は、3.8倍（前年度 4.9倍）

叡啓大学の志願倍率は、1.5倍（前年度 2.1倍）

3 概要

(1) 調査対象

県立広島大学及び叡啓大学の令和4年4月入学者

(2) 調査期間

令和4年4月1日現在

(3) 調査結果

ア 県立広島大学（学部）

区分	学部・学科			入学定員 (A)	志願者数 (B)	合格者数 (C)	志願倍率 (B/A)	入学者	
								総数 (D)	県内比率
広島C	地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	165	585	196	3.5	181	81.8%
			地域産業コース						
			健康科学コース						
学部計				200	693	234	3.5	217	79.3%
庄原C	生物資源科学部	地域資源開発学科	生命科学コース	40	62	45	1.6	42	42.9%
			生命環境学科						
			環境科学コース						
学部計				140	502	176	3.6	143	37.1%
三原C	保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	58	304	63	5.2	60	70.0%
			理学療法学コース						
			作業療法学コース						
			コミュニケーション障害学コース						
			人間福祉学コース						
			コース選択						
学部計				190	836	201	4.4	194	56.7%
合計				530	2,031	611	3.8	554	60.5%
(参考)前年度				530	2,606	616	4.9	550	60.0%

イ 県立広島大学（大学院・専攻科）

研究科・専攻		入学定員 (A)	志願者数 (B)	合格者数 (C)	志願倍率 (B/A)	入学者		
						総数 (D)	県内比率	
総合学術研究科	人間文化学専攻(修士課程)	10	11	10	1.1	10	80.0%	
	情報マネジメント専攻(修士課程)	10	6	6	0.6	6	100.0%	
	生命システム科学専攻	博士課程前期	30	20	19	0.7	18	100.0%
		博士課程後期	5	5	5	1.0	5	60.0%
	保健福祉学専攻	博士課程前期	20	21	21	1.1	21	61.9%
		博士課程後期	5	11	5	2.2	5	40.0%
経営管理研究科ビジネス・リーダーシップ専攻(修士課程)		25	54	31	2.2	31	100.0%	
助産学専攻科		10	41	11	4.1	10	70.0%	
合計	修士課程・博士課程前期	95	112	87	1.2	86	88.4%	
	博士課程後期	10	16	10	1.6	10	50.0%	
	専攻科	10	41	11	4.1	10	70.0%	
(参考)前年度	修士課程・博士課程前期	95	98	84	1.0	82	89.0%	
	博士課程後期	5	1	1	0.2	1	100.0%	
	専攻科	10	29	11	2.9	10	70.0%	

ウ 叡啓大学（春入学生）

学部・学科		入学定員 (A)	志願者数 (B)	合格者数 (C)	志願倍率 (B/A)	入学者	
						総数 (D)	県内比率
ソーシャルシステムデザイン学部 ソーシャルシステムデザイン学科		80	117	93	1.5	80	46.3%
(参考)前年度		80	166	90	2.1	86	53.5%

※ 留学生選抜（定員 20）は秋入学であり、3回目選抜を5～6月に実施予定

(4) 課題・分析及び今後の対応

ア 県立広島大学

- 地域創生学部・生物資源科学部において、前年度から志願倍率が低下しており、学部・学科ごとの志願者の状況や全国的な動向を検証・分析して、必要な対策の検討を行う。
- 大学院・専攻科については、一部に定員割れとなった専攻はあるものの、令和4年4月に開設した保健福祉学専攻博士課程後期（定員5名）に11名の志願者があるなど、志願状況は改善傾向にある。

イ 叡啓大学

- 英語の出願要件の厳格化等に伴い、志願倍率が低下しており、出願や選抜方法などについて検証して、必要な対策の検討を行う。